

岡病院だより

Vol.70

令和4年1月1日発行

理念

地域医療に貢献する。

基本方針

- より高度な医療と看護の提供を目指す。
 - 患者様の立場に立った医療を実践する。
- 私たち岡病院職員一同は上記を実践するために以下のとおり、努力致します。

- 職員一同は日々研鑽し、医療の質の向上とサービス・業務の改善に努めます。
- 内科の二次救急病院として、地域住民の健康と福祉に寄与致します。
- 透析施設を有する病院として、安全で快適な治療の提供に努めます。

患者様の権利と責務について

権利

- 患者様は病状・治療方針について十分な説明を受け、診療情報を得る権利をもちます。
- 患者様は診療情報を理解する権利をもちます。
- 患者様は治療方針と医療機関を選ぶ権利をもちます。
- 患者様はプライバシーの配慮と秘密を守られる権利をもちます。
- 患者様は希望にて、他の専門医に意見を聞く権利をもちます。

責務

- 患者様は当院に病状・既往歴（現況も含む）・保険情報・住所等、診療に必要な情報を正しく伝える責務をもちます。
- 患者様は当院のルールを守り、治療に協力する責務をもちます。

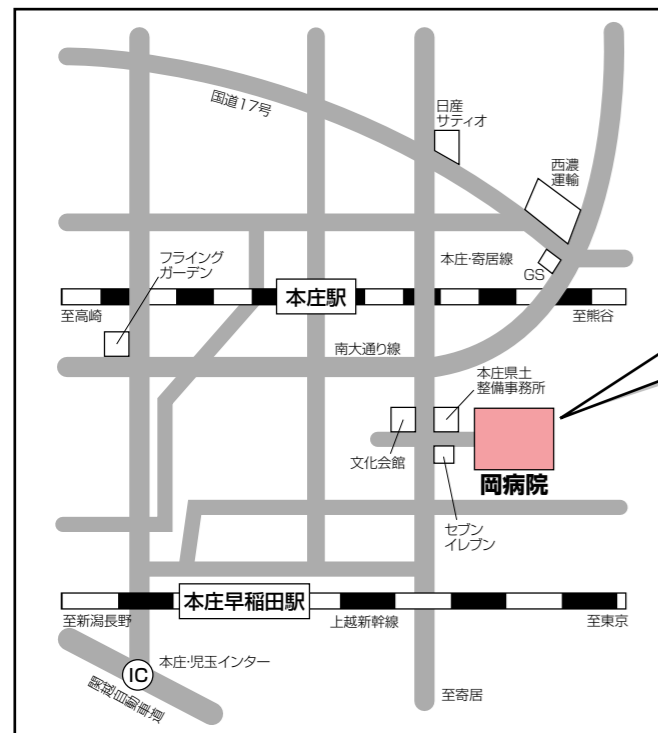
個人情報保護

当院は、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

医療相談について.....

療養その他でのお悩みごとやお困りのこと、ご不明のこと等がございましたら医療相談室、薬剤相談室、食事相談室にてご相談をお受けいたします。

- 1階受付にて申し込み、又は担当の医師、看護師にお申し出下さい。



(公財)日本医療機能評価機構認定

医療法人 桂水会 岡病院

OKA HOSPITAL

〒367-0031 埼玉県本庄市北堀810番地
 TEL 0495-24-8821(代) FAX 0495-21-7640(代)
 URL <http://www.oka-hospital.jp/>



謹賀新年

医療法人桂水会 岡病院
 理事長 岡 治道

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。
 さて、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の災害に遭遇し、皆様方におかれましても大変なご苦勞があったとご推察申し上げます。当院におきましても感染の防御・ワクチン接種・発熱外来・発熱患者様の入院の制限・面会制限と、皆様方に対して大変なご迷惑をお掛けしたことをまずお詫び申し上げます。ようやく、新型コロナウイルス感染者の数が減少し、日常診療を取り戻したところですが、これからも今まで以上に感染対策を厳重に行う事と致します。

今まで、暗い話ばかりしてきましたが、本年度からの新規事業として、当院より北泉小学校の方向に向かうと黄色い建物がありますが、ここで今年2月よりデイサービスと訪問介護サービスを開始させていただきます。更に夏以降には、国立競技場を設計したことで有名な隈研吾建築都市設計事務所による、ケアハウスやデイサービス等を備えた介護施設の建築を開始し、完成は来年の夏以降となる予定です。岡病院はグループとして、急性期・慢性期から介護事業までより広いネットワークを開設し、皆様のお役に立ちたいと思いますので、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。





新年のごあいさつ



副院長 大久保 誠 司

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染脅威の中、当院感染対策として入院患者様の面会制限、発熱患者様の車内待機と不自由をお掛けしましたが、患者様ご家族、地域の皆様からのご支援ご理解、ご協力をいただきましたことに大変感謝いたしております。武漢から発生した新型コロナウイルスは世界中が恐怖と不安に陥り、わが国においても第5波では全国の新規感染者数が2万5千人を超え埼玉県でも2千人以上の新規感染者数となりました。未だ諸外国では感染者が急増する中、我が国では第5波以降新規感染者は減少し小康状態を保っております。これはワクチン接種率が70%以上であることに加え、マスクの着用、ソーシャルディスタンス、消毒の徹底など諸外国に比べ公衆衛生意識が高い文化であることが伺えます。また、新型コロナウイルスの感染拡大を招くとされた東京オリンピックでしたが、数多くの



日本人選手の活躍は新型コロナウイルスにより疲弊した国民に感動を与えてくれました。今年も新型コロナウイルスとの戦いが続きますが、ワクチンや治療薬の開発など世界は新型コロナウイルス撲滅に前進を続けています。当院では既存の入院患者様や一般外来や透析治療で通院されている患者様の治療と感染防止対策の両立といった極めて困難な課題に取り組んでいく所存でございます。最後に本年も地域の皆様が健やかな日々が送れますよう祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

看護部長 田 中 小百合

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはさわやかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年の干支は壬寅（みずのえとら）です。干支にはそれぞれ意味があると言われております。それによると、今年の干支は、「厳しい冬を乗り越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージ」と言われています。今年こそは、新型コロナウイルスの呪縛から解き放たれ、自由の芽が芽吹くことを心から願うばかりです。

昨年は、新型コロナウイルス感染の第5波に特に翻弄された年でした。当院におきましても、多くの患者様や御家族の方々にご迷惑・ご心配をおかけしてしまったことを心から深くお詫びいたします。今までも、感染対策には力を入れてまいりましたが、再度、感染対策の見直しを行い、より一層の感染防止対策を講じる機会となりました。本年も新型コロナウイルスとの闘いは大なり小なり続くことと覚悟しております。職員一丸となって感染防止対策を入念に行い、患者様が安全で安心に医療を受けていただくために、力を尽くしていきたいと考えています。

本年も、看護部では患者様に寄り添い、必要な医療・看護の提供を行うことはもちろんですが、看護部の理念である「優しさと責任を持って誠実に看護を実践します」。そのために、スタッフ一人一人が日々研鑽を行い、質の向上にもつなげていきたいと考えています。

まだまだ、コロナ禍にあり、患者様・家族の方々にはご不便をお掛けすることが多々ありますが、ご理解ご協力いただけると幸いです。

最後に本年も地域の皆様に当院をご活用いただき、健やかな日々をお過ごしいただけますよう心から祈念いたしまして新年のあいさつとさせていただきます。

事務長 岡 崎 洋 介

新年明けましておめでとうございます。

昨年は57年ぶりに東京オリンピックが開催され（賛否はあったと思いますが）、コロナ禍でも明るい話題があって良かったと思います。今でこそ感染者数が当時に比べ激減しておりますが、昨年10月くらいまではとにかく大変だったという印象が残っております。亡くなられてしまった方やご家族の方には心よりご冥福をお祈り申し上げます。10月に入ると、「専門家でさえ理由がわからないけど感染者数がとにかく減った」という報道を見るようになりましたね。そして1ヶ月くらい経過した11月末頃には新たに「オミクロン株」の脅威が報道され始め、一体いつになったら落ち着くのだろうと不安のまま新年となりました。

個人的にもすごく不思議に思っているのが、一昨年はマスク、ニトリル手袋、使い捨てエプロンが不足し、供給がほぼ止まりつつ値段も10倍くらいまで跳ね上がったのですが、昨年4月以降は供給も値段も元に戻ったなという点です。日本の感染者数は減ったものの、海外では今でもロックダウンをしたり感染者数の増加が止まらなかったりしているの、それらを供給している工場も稼働停止していると聞きます。にもかかわらず供給が安定しているのは何故なのか気になっていますので、どこかで調べてみたいと思っています。ただ昨年からは半導体不足による影響を少なからず受けています。皆さんも経験されたかもしれませんが、自動車・エアコン・トイレ（便器本体）等を購入しようとしたら、「半導体不足の影響で納品がいつになるかわかりません」と言われなかったでしょうか？岡病院は定期的に壊れるので、修理までの日程がわからず困っておりました。一番驚いたのは、水道の蛇口も半導体を利用しているらしく、交換に2ヶ月かかった事でしょうか。

話題が変わりますが、岡病院の法人名は「医療法人桂水会（けいすいかい）」と言います。近隣の方々には「岡病院」で覚えて下さっていると思いますが、昨年11月から当法人で居宅介護支援事業所を開始しました。また、来月2月1日からは通所介護事業、いわゆるデイサービス（半日型）を開始します。さらには近隣のシナモン訪問介護さんも当法人で事業を行わせて頂く事になりましたので、介護系の事業所をほぼ同時に3つ開始します。高齢化が進み、医療だけでなく介護の需要が高まっている為、当法人でもできる限りを担いたいという考えなので、どこまでできるか不安もありますが皆さまぜひ記憶の片隅に入れて頂ければと思います。機会があればぜひご利用して下さいね！

我々岡病院の職員一同は皆様によりよく利用して頂ける施設として日々精進してまいりますので、どうぞ本年も宜しくお願い致します。

医局長 岡 祐 輔

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年・昨年と新型コロナウイルスの猛威にさらされ、御心労もいかばかりだったかとお察し致します。

さて、そんな中、新年が幕を明けましたが、本年10月より、75歳以上でも一定以上の所得（本人年収200万以上）のある方の医療費自己負担割合を、これまでの1割から2割に引き上げる事となりました。ただでさえコロナウイルス感染症の脅威におびえ、病院から足が遠のいてしまうこのご時世に、自己負担割合が増える可能性があるとなると、更に足が遠のいてしまうのは火を見るよりも明らかです。その結果、早く受診していれば早期治療で治癒出来た病気も、治療が遅れ重症化してしまっていたなんて事も起こりうると思われれます。そもそも病院が好きなんて人はいませんし、足が遠のいてしまうのはやむを得ない事だと思えます。

ですが、病気はやはり早期発見・早期治療が大事です。少しでも体の不具合・違和感を覚えるようでしたら、すぐ病院を受診して下さい。勿論当院でなくても構いません。

ただ、我々岡病院一同は、皆様と真摯に向き合い、最善の医療を提供出来ますよう本年も尽力して参る所存です。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、幸多き1年になりますよう祈念致しまして新年の御挨拶とさせていただきます。